

文化財を「火災」から守る 1月26日は文化財防火デー



飛騨高山まちの博物館と地域の自主防災組織約40人が、文化財防火デーにあわせ防災訓練を行いました。

訓練に参加した上之一町大町会景観保存会の長瀬茂生さんは「ここは地域の大切な防災拠点でもある。こうした機会に地域住民の防災意識を高めていきたい」と話していました。

三 ナモがスキー場で国体PR NORIKURAウィンターカーニバルでミナモが活躍



ぎふ清流国体スキー競技会のジャイアントスラロームの競技会場となる飛騨ほおのき平スキー場で、2月4、5日にカーニバルが開催され、2日間で5千人を超えるスキー客が訪れました。

4日夜には、花火やたいまつ滑走パレードがあり、暗闇のグレンデにたいまつで模られたミナモが登場し、観客を楽しませていました。

お べんとうで全国に挑戦！ 「あなたのためのお弁当コンクール」4位



愛情を込めたお弁当作りの全国大会が1月21、22日に東京で開催され、見事4位に入賞された日枝中の横山実玖歩さん、大塚菜さん、今井柚奈さんが報告のため市長室を訪れました。

コンクールには全国から20チームが出場し、道具の使い方などを厳しく審査されました。3人は「他のチームの素晴らしい作品を見ることができて、とても勉強になった」と話していました。

ウ ォーキングでまちなか散策を まちなかウォークークラブが発足



市商店街振興組合連合会では、まちなかの商店街一帯でウォーキングを楽しむことで、健康づくりと商店街活性化につながればと、クラブの発足式とウォーキングの基本を学ぶ「市民けんこう体操教室」を1月29日に市役所で開催しました。

クラブに入会し、教室に参加した市民約100人は、太ももをしっかり引き上げる体操を体験し、心地よい汗を流していました。

さあ、はじめよう！だれもが主役、ミナモ運動！

競技選手、それを支える役員やボランティア、応援する人、全国から訪れる方をおもてなしする人など、関係者すべての方の心が一つになって初めて、人々の記憶に残るものとなります。開催中の冬季国体へも、多くの方にご協力いただいておりますが、9月の本大会開催に向け、身近にできる県民運動(ミナモ運動)に取り組んでいただける方を引き続き募集しています。詳しくはお問合せ下さい。

募集対象 物品などの協賛、ボランティア(大会運営、おもてなし)



問合せ先 **国民体育大会推進課**
☎35-3185